

# 認 定 書

国住参建第 184 号  
令和 6 年 5 月 15 日

Scandinavian Living Co. A/S  
CEO & Owner Henrik Kohberg 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 20 条の 7 第 4 項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
MFN-3835
2. 認定をした構造方法等の名称  
天然木化粧突板張り・PET フェルト裏打ち MDF ラミナ壁面パネル
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

認定書  
APPROVAL<sup>※1</sup>

国住参建第184号  
令和6年5月15日  
M/H/CB/SN<sup>※2</sup>: 184  
Year 2024/Month 5/Date 15

<To:>  
Scandinavian Living Co. A/S  
CEO & Owner: Mr. Henrik Kohberg <様>

国土交通大臣 齊藤 鉄夫  
Minister of Land, Infrastructure  
and Transport, Tetsuo Saito

Stamp  
of  
MLIT

下記の構造方法等については、建築基準法第68条の25第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第20条の7第4項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

MLIT in accordance with Article 68-25 Paragraph 1 (including case of application mutatis mutandis to the Article 88 Paragraph 1) of Building Standard Law Japan approves that the following construction methods etc. conform to the provisions stipulated in Article 20-7 Paragraph 4 of Enforcement Order of said Law (Non-restricted Formaldehyde-emitting building materials: F☆☆☆☆).

## 記 (As followings)

- 認定番号 Number of Approval  
MFN-3835
- 認定をした構造方法等の名称 Name of Approved construction methods etc.  
天然木化粧突板張り・PET フェルト裏打ち MDF ラミナ壁面パネル  
Wall panel of MDF lamellas covered with natural wood decorating veneer and  
backed with PET felt
- 認定をした構造方法等の内容 Description of approved construction methods etc.  
別添の通り See Attachment

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。  
(Note) Please keep this Approval with caution.

※1: Translated by RISE Research Institutes of Sweden

※2: Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Housing Bureau, Counselor (in charge of building planning), Serial number

1. 構造方法等の名称  
天然木化粧突板張り・PET フェルト裏打ち MDF ラミナ壁面パネル
2. 構造方法等の形状・寸法等  
表 1 に示すとおり。

表 1 構造方法等の形状・寸法等

項 目	形状・寸法等
形状	PET フェルトに MDF ラミナを設置したパネル
表面の形状	ラミナ表面は平滑
厚さ	22 ( $\pm 0.4$ ) mm 又は 25 ( $\pm 0.4$ ) mm
表面化粧	おもて面
標準寸法	2400 mm × 600 mm

3. 構造方法等の構成  
表2に示すとおり。

表2 構造方法等の構成

区 分	材 料 構 成 等
(1) 表面化粧材 (おもて面)	材料：1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない天然木化粧突板 厚さ：0.8(±0.1) mm 樹種及び公称密度：ウォルナット 680 kg/m <sup>3</sup> 又はオーク 740 kg/m <sup>3</sup>
(2) 接着材 (おもて面)	タイプ：ポリ酢酸ビニル系エマルジョン形接着剤（第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当せず、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用していないもの） 塗布量（固形）：0.1 kg/m <sup>2</sup>
(3) 基材	材料：MDF 厚さ：12(±0.2) mm 又は 16(±0.2) mm 密度：700(±30) kg/m <sup>3</sup> ラミナ幅：27 mm ラミナの設置間隔：13 mm 樹種：もみ、マツ及びシラカバ（天然木のみ） 材料構成及び比率（質量・固形）： 木材繊維            84.5(±3) % 接着剤              10(±3) % パラフィンワックス  0.5(±0.3) % 水分                  5(±0) % 接着剤： タイプ：天然物由来たんぱく質系接着剤（第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当せず、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用していないもの） 単位体積あたり接着剤固形量：70(-23.1, +24.9) kg/m <sup>3</sup> 単位面積あたり接着剤固形量：0.84(-0.23, +0.30) kg/m <sup>2</sup> (厚さ 12 mm) 1.12(-0.37, +0.40) kg/m <sup>2</sup> (厚さ 16 mm)
(4) 裏打ち材 (裏面)	材料：1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しないポリエチレンテレフタレート（PET）フェルト 厚さ：9.0(±0.1) mm 密度：20 kg/m <sup>3</sup> 基材への設置方法：ステーブルによる固定

4. 構造方法等の構造説明図

図1に示すとおり。

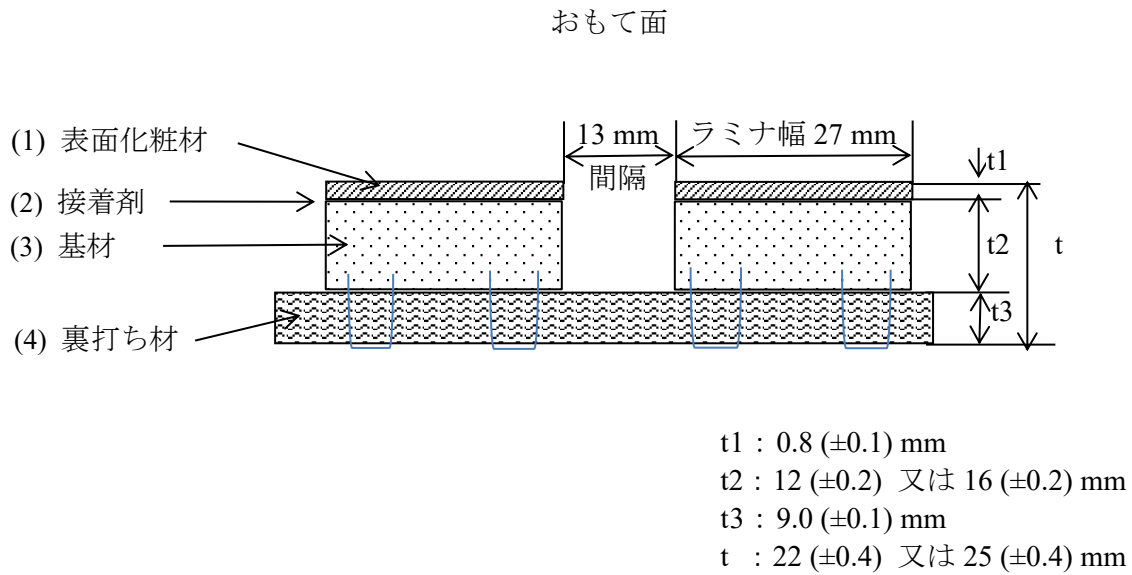


図1 構造方法等の断面図